

栽培情報4月号① ～赤かび病防除について～

令和7年4月9日
JA みづま
久留米普及指導センター

麦の生育は気温が低かったためゆっくりと進み、出穂期も昨年より遅くなりました。そのため、成熟期も昨年より遅くなることが予想されます。出穂期は、播種時期やほ場条件、中間管理作業の違いにより異なるため、ほ場をよく観察し生育に応じた適期作業をお願いします。

○赤かび病防除

(防除時期)

- ・小麦、裸麦：開花期（出穂期後 7～10 日）

※イチバンボシは赤かび病に弱いため、1 回目の 1 週間後に 2 回目の防除を行いましょう。

- ・大麦：葎殻抽出期（出穂期後 12～14 日）

○出穂期と防除時期の目安（*小麦と大麦の一部出穂期と防除時期は予測になります）

品種	播種期	出穂期	防除時期 (目安)	※参考 出穂期(平年)
イチバンボシ (裸麦)	11月中旬	3/26頃	4/2～5	4/2
シロガネコムギ (小麦)		4/10前後	4/20前後	4/8
はるしずく (大麦)	11月下旬	4/1頃	4/13～15	4/10
	12月上旬	4/9頃	4/21～23	

※防除時期が過ぎたほ場で、まだ防除を実施できていない場合は早急に防除を行いましょう。

○使用農薬（赤かび病防除）

品種	農薬名	希釈 倍率	散布量 (10a 当り)	使用時期	使用回数
はるしずく(大麦) イチバンボシ(裸麦)	ミラビスフロアブル	2000 倍	100L	収穫前 14 日	2 回以内
	トップジン M ソル	1500 倍	100L		
	トップジン M 粉剤 DL		4 kg	収穫前 30 日	1 回
	トップジン M 水和剤	1500 倍	100L		
シロガネコムギ (小麦)	ミラビスフロアブル	2000 倍	100L	収穫前 7 日	2 回以内
	トップジン M ソル	1500 倍	100L	収穫前 14 日	
	トップジン M 粉剤 DL		4 kg		
	トップジン M 水和剤	1500 倍	100L		

- 農薬の散布にあたっては、近隣にある他作物、住居などに注意しまししょう。
- シートベルトやヘルメットを着用し、農業機械の転落・転倒対策を徹底しまししょう。